RC-1 Loop Station 取扱説明書

日本語 BOSS

この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に別紙の『安全上のご注意』と『使用上のご注意』をよくお読みください。
また、この機器の優れた機能を十分ご理解いただくためにも、取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は必要なときにすぐ見ることができるよう、手元に置いてください。

ようこそ、ループ・ステーションへ!

RC-1 は、ギターやベースなどのオーディオ・フレーズをレコーディングして、ペダル操作で再生できるペダル・タイプのレコーダーです。リアルタイムに録音／再生をしながら音を重ねていくことで、さまざまなパフォーマンスができます。

- 簡単操作でループ・フレーズを作ることができます。
- 最長で約 12 分（ステレオ）まで録音することができます。
- ステレオで音声入力をすることができます。

各部の名称とはたらき

DC IN 端子

AC アダプター（PSA-100：別売）を接続する端子です。AC アダプターを使用すれば、電池切れの心配をせずに長時間の演奏ができます。

※ AC アダプターは、必ず指定のもの（PSA-100：別売）を、AC100V の電源で使用してください。
※ 電池が入っている状態で AC アダプターを接続すると、電源は AC アダプター側から供給されます。
※ AC アダプターを使用する場合でも、電池を入れておけば、万一本機から AC アダプターのコードが抜けても演奏が続けられます。

AC アダプター
(PSA-100：別売)

CHECK（チェック）インジケーター

電源オン／オフの表示と、バッテリー・チェックの機能を備えたインジケーターです。

※ インジケーターが暗くなったり点灯しなくなったりしたときは、電池が消耗していますので、新しい電池と交換してください。交換方法については、「電池交換のしかた」をご覧ください。

LOOP インジケーター

録音／オーバーダビング／再生時に点灯します。

インジケーター	説明
赤	録音時
赤と緑	オーバーダビング時
緑	再生時

※ オーバーダビング／再生時は、ループの長さに応じてインジケーターの回転するスピードが変わります。

LEVEL（レベル）つまみ

再生するループ・フレーズの音量を調節します。

※ INPUT 端子からの入力レベルは調節できません。

OUTPUT（アウトプット）端子　A（MONO）／ B

アンプやモニター・スピーカーに接続する端子です。
モノで使用するときは OUTPUT A 端子をご使用ください。

※ **OUTPUT A 端子は、電源スイッチも兼ねています。**
OUTPUT A 端子にプラグを差し込むと電源がオンになります。RC-1 を使用しないときは、プラグを抜いてください。
※ OUTPUT 端子にヘッドホンを接続しないでください。ヘッドホンを破壊する恐れがあります。

ギター・アンプ

STOP/UNDO（ストップ／アンドゥ）端子

フットスイッチ（FS-5U、FS-6、FS-7：別売）を接続すると、演奏の停止やアンドゥ／リドゥができます。

INPUT（インプット）端子　A（MONO）／ B

エレクトリック・ギターをはじめ、他の楽器やエフェクターを接続する端子です。

※ ステレオ出力のエフェクターを接続するときは INPUT A 端子と INPUT B 端子を、モノで使用するときは INPUT A 端子をご使用ください。

エレクトリック・ギター

ペダル・スイッチ

フレーズの録音／オーバーダビング／再生を切り替えます。ペダルを連続して 2 回踏むと演奏を停止します。
また、停止中にペダルを 2 秒以上踏むと録音したフレーズが消去されます。

サム・スクリュー

このサム・スクリューをゆるめるとペダルが開き、電池を簡単に交換できます。

※ 交換方法については、「電池交換のしかた」をご覧ください。

接続時のご注意

※ 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。
※ ケーブルの抜き差しは、必ずアンプのボリュームを下げた状態で行ってください。
※ 電池駆動のときは、電池が消耗してくるとCHECKインジケーターが暗くなります。早めに電池を交換してください。
※ 抵抗入りの接続ケーブルを使用すると、INPUT 端子に接続した機器の音量が小さくなることがあります。抵抗の入っていない接続ケーブルを使用してください。

外部フットスイッチを接続するときのご注意

必ず本機の電源を切った状態で、外部フットスイッチを接続してください。
電源を入れたまま接続すると、**録音したデータが失われることがあります。**

電源を入れる

OUTPUT A 端子にプラグを差し込むと電源がオンになります。
正しく接続したら、必ず次の手順で電源を入れてください。手順を間違えると、誤動作をしたり故障したりすることがあります。

電源を入れるとき： ギター・アンプなどの電源を最後に入れてください。
電源を切るとき： ギター・アンプなどの電源を最初に切ってください。

※ 本機は回路保護のため、電源をオンにしてからしばらくは動作しません。
※ 電源を入れる／切るときは、音量を絞ってください。音量を絞っても電源を入れる／切るときに音がすることがありますが、故障ではありません。

電源を切るときの注意

LOOP インジケーターの回転中／点滅中は絶対に電源を切らないでください（OUTPUT A 端子からプラグを抜かないでください）。録音したデータが失われることがあります。

基本操作

録音／オーバーダビング／再生は図のようにペダルを踏んで切り替えます。

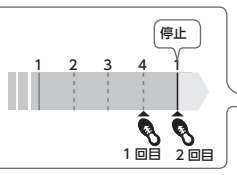
録音
LOOP
赤点灯
ギターやベースの演奏を録音します。

オーバーダビング
LOOP
赤と緑点灯
フレーズをループ再生しながら演奏を重ねて録音します。
ペダルを踏むと再生に切り替わります。

ループ再生
LOOP
緑点灯
フレーズをループ再生します。
ペダルを踏むとオーバーダビングに切り替わります。

停止操作のテクニック

例： 4/4 拍子の小節の最後に合わせて停止する
4 拍目の頭で 1 回踏み、次の 1 拍目の頭にもう 1 回踏みます。



2回踏む

停止
オーバーダビングやループ再生中にペダルを連続で 2 回踏むと停止します。
※ 1 秒以内に、ペダルを 2 回踏んでください。

メモ

- STOP/UNDO 端子にフットスイッチを接続していると、フットスイッチを 1 回踏むだけで停止させることができます。
- 録音したフレーズは電源を切っても保存されています。

ご注意！

- ループ・フレーズの最小録音時間は約 0.25 秒です。録音開始から約 0.25 秒以内にペダルを踏んだ場合は、約 0.25 秒以上になるまで録音されます。
- ループ・フレーズの最大録音時間は約 12 分（ステレオ）です。最大録音時間を超えると、録音やオーバーダビングが途中で終了し、ループ再生に切り替わります。
- 失われた記憶内容の修復に関しましては、補償を含めご容赦願います。

フレーズを消去する

停止中にペダルを 2 秒以上踏むと録音したフレーズが消去されます。
消去中は LOOP インジケーター（赤）が高速点滅します。

※ LOOP インジケーター（赤）の高速点滅中は、絶対に電源を切らないでください。録音したデータが失われることがあります。
※ ペダルを踏んでいる間は、フレーズが再生されます。フレーズを再生せずに消去したい場合は、外部フットスイッチを使って停止させていください。

オーバーダビングを取り消す（アンドゥ／リドゥ）

オーバーダビング／再生中にペダルを 2 秒以上踏むことでアンドゥ／リドゥすることができます。

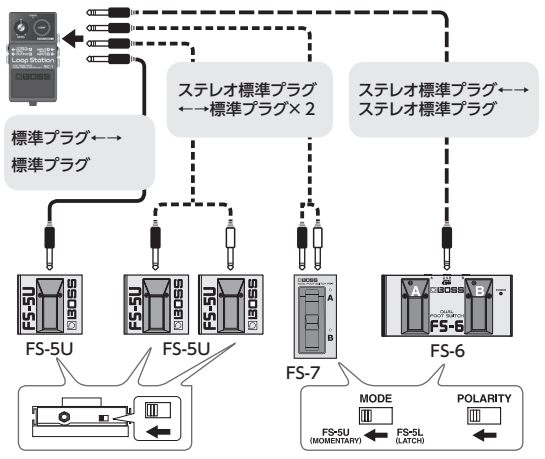
動作	説明
アンドゥ	録音、または最後のオーバーダビングを取り消します。
リドゥ	取り消した音を復活させたい場合は、再生中にもう一度ペダルを 2 秒以上踏みます。 ※ リドゥできるのは、オーバーダビング／再生中のみです。

アンドゥ／リドゥ中は、LOOP インジケーター（緑）が高速点滅します。

外部フットスイッチを接続する

図のように STOP/UNDO 端子にフットスイッチ（FS-5U、FS-6、FS-7:別売）を接続して、ポラリティー・スイッチを設定します。

※ FS-5L は使用できません。



フットスイッチ	動作
FS-5U	**停止** 録音／オーバーダビング／再生中にフットスイッチを踏むと停止します。 **フレーズの消去** フットスイッチを 2 秒以上踏むと、フレーズを消去することができます。
ステレオ L 側を接続した、FS-5U ／ FS-7 のペダル	
FS-6 の B ペダル	
ステレオ R 側を接続した、FS-5U ／ FS-7 のペダル	**アンドゥ／リドゥ** フットスイッチを踏むとアンドゥ／リドゥすることができます。
FS-6 の A ペダル	

録音モードや停止モードを変更する

1. ペダル・スイッチを押しながら電源をオンにします（OUTPUT A 端子にプラグを差し込みます）。
LOOP インジケーター（赤）が点灯し、現在の録音モードが表示されます。

録音モード		説明
赤	上半分	録音→オーバーダビング→再生の順に切り替わります（初期値）。
	下半分	録音→再生→オーバーダビングの順に切り替わります。

2. ペダル・スイッチを 2 回連続（1 秒以内）で押して、録音モードを変更します。

3. ペダル・スイッチを押します。
LOOP インジケーター（緑）が点灯し、現在の停止モードが表示されます。

停止モード		説明
緑	上半分	ペダル・スイッチを 2 回連続で踏むと、すぐに停止します（初期値）。
	下半分	ペダル・スイッチを 2 回連続で踏むとフレーズの停止が予約され、最後まで再生したあとに停止します。また、停止と同時にフレーズは消去されます。 **停止予約中の動作** • LOOP インジケーター（緑）は点滅しながら回転します。 • ペダル・スイッチを 2 回連続で踏むと、すぐに停止し、フレーズは消去されます。 • ペダル・スイッチを 2 秒以上踏むと、停止予約は解除されます。

4. ペダル・スイッチを 2 回連続（1 秒以内）で押して、停止モードを変更します。

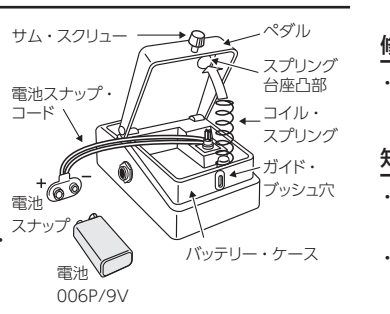
5. 電源を入れ直すと通常状態に戻ります。

電池交換のしかた

1. ペダル手前のサム・スクリューをゆるめて、ペダルを上に開きます。
※ サム・スクリューは、ペダルから外さずに電池交換できます。

2. バッテリー・ケースから電池を取り出し、電池スナップを外します。

3. 新しい電池を電池スナップに接続し、バッテリー・ケースに入れます。
※ 電池の極性（+／−）を間違えないように、ご注意ください。



4. コイル・スプリングをペダル裏のスプリング台座凸部に入れ、ペダルを閉じます。
※ 電池スナップ・コードを、ペダルやコイル・スプリングにはさまないようにご注意ください。

5. サム・スクリューをガイド・ブッシュ穴に入れ、確実に締めてください。

主な仕様

ボス RC-1：ループ・ステーション

規定入力レベル	-20dBu
入力インピーダンス	1MΩ
規定出力レベル	-20dBu
出力インピーダンス	1kΩ
推奨負荷インピーダンス	10kΩ以上
最大録音時間	約 12 分
電源	DC 9V：アルカリ電池（9V 形）、AC アダプター（別売）
消費電流	95mA ※ 連続使用時の電池の寿命（使用状態によって異なります） アルカリ電池：約 3 時間
外形寸法	73（幅）× 129（奥行）× 59（高さ）mm
質量	440g（乾電池含む）
付属品	保証書、取扱説明書、チラシ（安全上のご注意、使用上のご注意、サービスの窓口）、アルカリ電池（9V 形）：本体に接続済み
別売品	AC アダプター：PSA-100 フットスイッチ：FS-5U、FS-6、FS-7

※ 0dBu = 0.775Vrms
※ 製品の仕様や外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

電池について

- 電池のセットや交換は、誤動作や故障を防ぐため、他の機器と接続する前に行ってください。
- 本機は消費電流が大きいため、AC アダプターの使用をおすすめします。電池で使用する場合はアルカリ電池を使用してください。
- 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。『安全上のご注意』『使用上のご注意』に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。

修理について

- 修理するときには記憶内容の保存に細心の注意を払っておりますが、メモリー部の故障などで記憶内容が復元できない場合もあります。失われた記録内容の修復に関しましては、補償も含めご容赦願います。

知的財産権について

- 第三者の著作物（音楽作品、映像作品、放送、実演、その他）の一部または全部を、権利者に無断で録音、録画、複製あるいは改変し、配布、販売、貸与、上演、放送などを行うことは法律で禁じられています。
- 第三者の著作権を侵害する恐れのある用途に、本製品を使用しないでください。お客様が本製品を用いて他者の著作権を侵害しても、当社は一切責任を負いません。
- Roland、BOSS、Loop Station は、日本国およびその他の国におけるローランド株式会社の商標または登録商標です。
- 文中記載の会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

© 2014 Roland Corporation